

29G-pm18

次世代型専門薬剤師育成を目指した診療従事型教育プログラムの構築

○平塚 真弘¹, 高橋 亜希¹, 田巻 佑一朗¹, 本田 雅志¹, 室井 祐佳¹,
村井 ユリ子^{1,2}, 眞野 成康^{1,2}, 佐藤 博¹, 平澤 典保¹ (¹東北大院薬, ²東北大病院薬)

【目的】平成 20 年度から東北大学大学院薬学研究科では、6 年制卒業後の大学院生を対象とした次世代型高度専門薬剤師養成のための教育プログラム開発を行っている。今回、すでに薬剤師免許を有している大学院生をモデルとして、東北大学病院内で病棟業務を実際に行いながら実践的な知識、技能、態度を学ぶ診療従事型教育プログラムを構築したので報告する。

【方法】東北大学大学院薬学研究科博士課程前期の大学院生 3 名は東北大学病院において業務従事者登録を行った後、約 3 ヶ月間で調剤を中心とした基本業務研修を行った。次に、病棟研修事前トレーニング（疑義照会、症例解析、薬学的管理、服薬指導、治療ガイドライン）に関する講義、実習、演習を 2 ヶ月に渡って行った。その後、大学病院で病棟薬剤師を兼任する薬学研究科教員によって、高血圧、慢性腎臓病および糖尿病患者の薬剤管理指導業務とチーム医療参画を中心とした診療従事型教育が Step by Step 方式で行われた。最終的に約 1 年間の教育プログラムを構築・実践した。

【結果・考察】今回、薬剤師免許を有する大学院生が診療従事者として薬剤管理指導業務を行いながら、高度専門薬剤師に必要とされる知識、技能、態度の習得を行えるプログラム構築を目指した。この試みは、これまで本学で行ってきた教育に比較して、より実践的、専門的かつ横断的プログラムとなり、特に高血圧、慢性腎臓病及び糖尿病患者に対する高度専門薬剤師の育成に適したものとなった。今後さらに、6 年制卒後大学院生向けにカリキュラム内容を充実させ、優れた次世代型専門薬剤師育成のプログラムに醸成させたいと考えている。